

まちのニュース カメラアイ ～地域のお話をお届けします～



読みたい本見つけた

古本リサイクルまつり（教育委員会主催）が図書館で開かれ、多くの町民でにぎわいました。

町民から寄贈本や、図書館所蔵で廃棄する本を有効利用するために小説や実用書など2,000冊を用意し無料で提供しました。開場の前から人の列ができるほどの盛況ぶりで、来場者は自分好みの本を探し、うれしそうに本を持ち帰っていました。

スキー協会主催 アルペン2大会終了

2月17日(日)に東山ジヤイアントスラローム大会が、3月21日(木・祝)に全道ジュニアアルペンスキー大会が和寒町スキー協会主催により開催されました。

幼児から大人まで全道各地から多くの参加があり、和寒町の選手も健闘しました。

大会結果は和寒町スキー協会ホームページに掲載されていますので、ぜひご覧ください。



和寒町は魅力あるまち

公民館事業の女性セミナーの一環として、茶話会が開催され、奥山町長と町政について意見交換をしました。

参加した15名の女性たちは、紅茶や茶菓子などを食べながら、和寒町の医療・福祉、観光産業のことを町長に質問・提案していました。



農業と福祉の結びつきを深める

農福連携セミナー（土別地域基幹相談支援センター主催）が保健福祉センターで開催され、町内外から40人の参加がありました。

亀海聡ワークサポートフレンズ理事長（比布町）と橋本憲幸ノースリーフ代表社員（土別市）を講師に実践報告を受けた後、農業と福祉の結びつきについてのパネルディスカッションが行われました。





健楽苑で除雪ボランティア

和寒中学校の生徒約30人が、デイサービスセンター健楽苑で除雪奉仕活動を行いました。

生徒たちは授業終了後の午後4時から作業に取りかかり、スコップやスノーダンプを使って、玄関周辺を除雪しました。

お気軽にお立ち寄り下さい

サロン「おやすみ処」で、ひな祭りが行われました。抹茶と和菓子を食べながらおしゃべりを楽しみ、昼食には巻寿司とサポーター手作りのお吸い物が振る舞われました。

毎週金曜日、午前10時から午後3時まで、旧仲野金物店(字南町)でサロンを開いています。どなたでも参加できるサロンとなっています。



未来へ巣立ち

札幌自由が丘学園三和高等学校の卒業証書授与式が行われました。

卒業生12名が亀貝一義校長から卒業証書を受け取りました。

卒業生代表からは「困難があっても、友人や家族の助けで乗り越えられた。本当に多くのことを学んだ」と感謝を込めた最後のあいさつが述べられました。

冬の和寒町を満喫

士別・和寒・剣淵・幌加内着地型観光協議会主催の冬季観光モニターツアーで、札幌圏在住の台湾人留学生など、親子連れを含む9人が和寒町に訪れました。

参加者は、昼食に冬音ホルモン鍋を食べた後、越冬キャベツ掘りや玉入れを体験し、観光案内所で和寒特産品をお土産に購入するなど、体験型観光を楽しんでいました。

